

財団法人静岡県国際交流協会

事業名	留学生と地域住民が作る国際理解教育プログラム実践事業			
実施期間	平成23年4月～1月末日			
場 所	静岡市・三島市			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	16 名	23 名	174 名	212 名

<実施内容>

留学生と地域住民が連携し、異文化理解をテーマとしたプログラム作りに取り組みました。
 静岡県の中中部と東部の2ヶ所において、留学生及び国際理解教育実践者が定期的に集まり、地域の課題や相互のプログラム、教材など情報交換をしました。打合せを重ね、国際理解教育セミナー アース(明日)カレッジ 2012として、静岡市及び三島市の国際交流イベントにて紹介した。



アース(明日)カレッジ in しずおか 子どもプログラム



アース(明日)カレッジ in みしま
 子どもプログラム インドネシアの生活をのぞいてみよう



アース(明日)カレッジ in しずおか
 大人向けプログラム 意見を出し合いました

<参加者からのコメント>

ヒツ エイゾク(中国)
 1年を通して、関わるととても楽しかった。絆をテーマとして、講座を開催したが、一人で生きるのではなく、みんなと協力して生きていくこと。コミュニケーションが大事だと思った。新しいコミュニケーションの確立が必要である。

ズリア エルマワティ (インドネシア) / Zulia Ermawati
 震災のことを意識させて、参加者のみんなに実感させることに成功していた。
 私の班では、意見が活発に出て、たいへん盛り上がった。でも、個人との差があったので、後からいまいちルールがわからない、という人がいたのもわかったので、説明した。
 とても成だった。